第45回百済の里いだごろ祭り イベントスケジュール

時　間	イベント名	会　場
11:00	小丸川魚釣り	神門地区長堀 赤谷橋下 河川特設プール
12:30	つかみ取り	
16:00	ステージイベント	南郷茶屋下 駐車場
16:30	いだごろ踊り（第１部）	
16:50	英二・ケイスケ（けいすけ） ものまねショー	
18:20	いだごろ踊り（第２部）	
18:50	なんごうのど自慢カラオケ大会	
19:20	ステージイベント	
19:50	夏祭り大抽選会、カラオケ大会表彰	
20:15	いだごろ踊り（第３部）	
20:40	打ち上げ花火	

※時間は予定となっております。天候等の影響で変更することもございますので予めご了承ください。

美郷町南郷の主な観光地をご紹介します。ぜひ足をのばしてみてください！

西の正倉院

門外不出とされていた正倉院原図を元に樹齢４００年から５００年の木曾天然ひのきにより忠実に再建された建物です。奈良東大寺大仏殿の台座から出土した銅鏡と同一品である「唐花六花鏡（とうかろっかきょう）」など学術的にも貴重な国宝級の宝物が展示されています。内部に入れるのはここ「西の正倉院」だけです。

恋人の丘

南郷地区の町並を見下ろす小高い丘にある六角形の東屋は「扶餘」の落花岩に建つ「百花亭」を再現したものです。ここには韓国との友好の証として届けられた「絆の鐘」と呼ばれる一対の鐘があり、恋人、親子、兄弟姉妹などで鐘を鳴らすと、より絆が強くなるとされています。

百済の館

「百済の館」は、百済最後の王都となった古都「扶餘」に建つ、(元)国立博物館の「客舎」をモデルに、日韓交流のシンボルとして造られました。館内には、百済時代の国宝・重要文化財のレプリカなどが数多く展示されており、日本全国の百済文化の足跡も詳しく紹介されています。チマチョゴリ（韓服）の試着もできます。

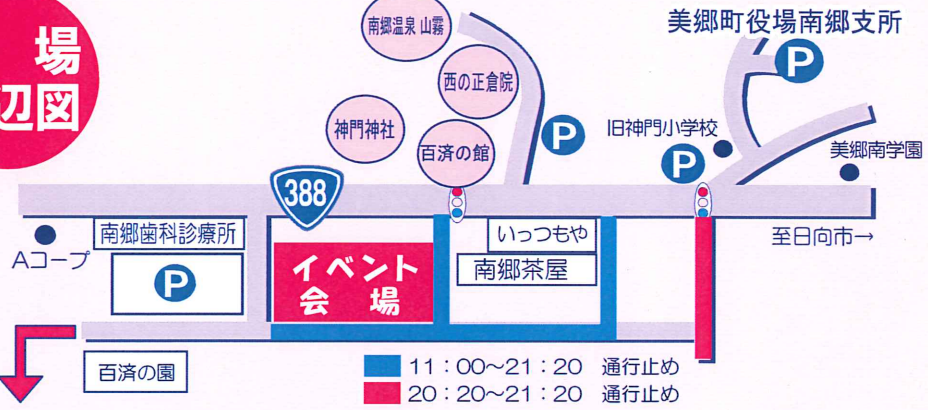
師走祭り【令和６年1月19日(金)～21日(日)】

百済王伝説の証とされる師走祭りは、異国の地で離ればなれに祀られる百済王族の親子（神門神社：父 禎嘉王、比木神社：長男 福智王）が年に一度対面する祭りです。

初日（上りまし）、夕闇せまる頃になると、神門神社付近で約 30 基のやぐら（迎え火）が天をも焦がさんばかりに燃え盛り、比木神社からの一行を迎えます。

２日目（祭典・舞明かし）は、神事、祭典の後に神楽が奉納され、夜遅くまで、再開を喜ぶ人々で賑わいます。

３日目（下りまし）は、別れの儀式。涙を隠すヘグロ（墨）を塗った一行は「オサラバー」と声を震わせながら、再開を誓い合います。

３日間に及ぶ親子対面の師走祭りは、先人たちから連綿と受け継がれる「絆」の祭りなのです。

会場周辺図